

連載第19回

京大植物園観察会

第55回 京大植物園観察会レポート
 2007年10月6日(木)12:05~12:55 晴れ
 テーマ『ミツバチのコロニーの観察』
 ガイド:清水勇(京大大学生態学研究センター)

今回は京大大学生態学研究センターの清水勇さんに「ミツバチのコロニー」についてガイドしていただきました。土曜日の開催でお天気にも恵まれ、植物園を出て京大時計台前クスノキの巣の観察、京大総合博物館ではミツバチの展示見学と講演もしていただきました。さらに、希望者は吉田神社付近のコロニーの観察に行きました。今では吉田あたりのミツバチのコロニーは数少なくなっているようで、大切に見守ってやりたいと思います。近くでコロニーを見つけられた方は是非お知らせ下さい。

参加者の感想です。

・ミツバチのユニークな特徴を知ることができ、とてもおもしろかったです。

#参加~5回、18~30才、男性、京大理学部学生

・大変おもしろかったです。レクチャーとフィールドと両方あってとてもいいです。

#初めての参加、30~60才、京都市内にお住まいの方

・ミツバチの種類、行動などお話を聞いてよく理解できた。疑問に思った点は先生に直接質問し、詳しく説明していただき、さらに理解が深まった。

#参加~5回、60才以上、男性、京都市内にお住まいの方

・できれば先に野外で実際の巣を見てからお話を伺いたかった。最近京大付近の巣がへっているのは何故だろうと思った。昔よりもミツバチを放っておく人が少なくなったのか?(見つかったらすぐに駆除されるようになったとか?)

#参加10回以上、18~30才、女性、京大農学部大学院生

・本日、ミツバチのコロニーの話し面白いと思いました。今後もこの様な興味を感じる様な事、お願いします。

#参加~5回、60才以上、男性、京大付近にお住まいの方

・日本ミツバチの行動半径約2キロの域内で24時間の行動が他の生きものとずいぶん違うことが分かった。蟻とミツバチの寓話がつくれそうな気がする。京大キャンパス内を歩いていて、ここでも日本ミツバチは環境変化から住みづらくなったようだ。私の住んでいる近くに養蜂家がいたが、養蜂業をやめて半世紀になるところから、生態系が変わったようだ。以上。

#60才以上、京都市内にお住まいの方

・野外観察50分だけと比べて、プラス室内での講義があるスタイル、有益だと思います。

#60才以上、京大教員の方

・ミツバチ9種、働きバチ雌、勉強になりました!

#参加10回以上、60才以上、男性、京大付近の方

・ミツバチについて今まで知らなかった事を多く学べた。参加しているいろいろな方もみなさん非常に多くの事

を知っていていい刺激を受けた。また参加したいと思います。

#初めての参加、18～30才、京大農学部学生

・みつばちが9種類しかいないとは知らなかった。収穫ダンスがみれてよかった。幼虫が見れなかったのは残念であった。働きバチの役割がいろいろあるのがわかった。

#参加～5回、30～60才、男性、京都市内にお住まいの方

・いつも植物園ですが、久しぶりに博物館にまいり、人間と関係の深いミツバチについて清水先生のお話し有難く、メスの働きは始めて知りました。今までの無知がはずかしいです。

#参加～10回、60才以上、男性、京大付近にお住まいの方

・ミツバチは5万年前の壁面に(描かれて)あるようだが、人類の歴史以上に長い歴史があるその高度の発達と社会組織ゆえに文化できないという。世界で9種類と聞いた。(博物館の)観察窓のハチは西洋ミツバチであり、日本ミツバチと西洋ミツバチは交尾するが雑種を産みださないと言う。ミツバチについては蜂蜜が身近であるが、ミツバチの社会の不思議を知った。5万年のつき合いだ。

#初めての参加、60才以上、男性、京都市内にお住まいの方

・ミツバチの種類の少なさにおどろきました。女王バチと働きバチの違いは生まれてから与えられるエサのみで決まるとはふしぎでした。

#参加～10回、30～60才、女性、京都市内にお住まいの方

・身近なハチなのに、ほんとうは何もしりませんでした。よく教えていただいたので、これからは愛情をもって観察させていただきます。

#参加～5回、女性、京大付近にお住まいの方



▲ガイドの講演



▲ミツバチの展示



▲吉田山へ

第58回観察会のお知らせ

日時: 1月24日(金) 12:05～12:55
 場所: 京都大学理学部附属植物園
 『タラヨウとイスノキの話』
 ガイド: 小吹和男さん(日本自然保護協会)
 植物園前に集合してください。

京大植物園を考える会 Email kyotoubg@hotmail.com
<http://members.at.infoseek.co.jp/bgarden/>

| ひとつまえにもどる |

